

### 3、将来の組織像

岡山県人権連 10年後の活動を展望してみます

(一般市民  
活動者の人権が  
かかっている)

人権保障の足しをいじ

住民要求実現のために岡山県など行政とつながりを強めています。各地に人権連をつくっています。運営を通じて民主主義をまなびます。地域のコミュニティとしての場づくりに取り組んでいます。平和への思いをつなぎ続けます。核兵器廃絶の社会を担っています。

NPO みんなの会との連携を強め、介護事業が地域の中でさらに浸透しています。

新たなNPO組織をつくりあげ、連携し、一人暮らしの高齢者の生活擁護のとりくみがすすんでいます。

会員や住民を対象に各地で生活相談活動が展開されています。

住民の要求を日常的に掌握し、一人ひとり人権が大切にされる政策を提案しています。

会員を対象に、納税者としての権利を実行できるよう自主申告活動を広げています。

### 岡山県人権連のビジョン

#### 地域から、人権と民主主義、住民自治の確立を

いつまでも住み続けられ、平和で人間らしい暮らしができる地域社会

自分の意思により自由に考え発信し行動できる地域社会

貧困や格差による困難を解消し、幸福に暮らせる地域社会

参加・協同による住民自治が確立された地域社会

憲法を政治に活かし人権確立にむけて、多くの組織と共同のとりくみをすすめています。

被災された方や被災地に望まれる支援を続けています。

国際的な支援もサポートしています。

共済の輪がさらに広がっています。

人権の名で人権を侵害する行為に断固反対を貫いています。

あんぜん・安心の地域づくりにむけて町内会などとの協同をすすめています。

地域で赤ちゃんや子育て家族を応援しています。

地域住民が主人公の学習、交流活動を進めています。

機関紙、ニュースなどを発行。人権課題のニュースをいち早く届けられる体制をつくりあげています。